

「自主・自律・友愛」

# 平田中だより

茨木市立平田中学校

平成31年4月26日

# 5月号

平田中学校がめざす生徒像

## 「コミュニケーション力を備え、健康で自律した生徒」 保護者の皆さまへ

平成31年度が4月から全校生徒500名でスタートして、約一か月が経とうとしています。

このひと月の間に生徒たちは新しいクラスや様々な集団の中で、春の恒例行事や、新学期初めての授業、各新学年での取り組み、そして放課後を中心とした部活動等で、一生懸命に頑張っている、さわやかな顔や姿を多く見かけます。その生徒の頑張りに本校全教職員の眼差しも生徒たちに自然と注がれ、パワーをもらい、思わず顔が緩み、笑顔になっています。



新しいスタートを切るこの時期に生徒一人ひとりが目標を立て、継続して努力できるよう、生徒たちを家庭・学校が連携して支援してまいりたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 生徒の皆さんへ

新学期がスタートし、もうすぐ一ヶ月になります。各学年・学級で集団づくりの取り組みを通し、単に集まっただけの集団から、役割や意味のある集団への変化がみられ、感じられるころだと思います。

その中で、お互いのちがいや長所を認め合うことができているでしょうか。うまくいかないことがあってもまわりの人や集団の責任にせず、一人ひとりが解決に向け努力でき、その努力している人を支えることができる集団になってほしいと願っています。努力した自分を感じ取り、認めてほしいです。

自分が大切なものと同じくらい、クラスや学年のなかまを大切にできる、そんな集団をつくっていきましょう。

## ～コーディネーター等にご相談ください～

こども支援コーディネーター(河津先生) 生徒指導主事(田中先生)

生徒の学校生活全般にわたる相談を受けます。問題行動や不登校問題など、学校だけで解決できない場合は、茨木警察や子ども家庭センター等の関係諸機関に繋ぐことができます。

支援教育コーディネーター(江村先生) 通級指導担当(橋本和先生)

特別支援教育等に関する相談を受けます。

学校だけで対応出来ない場合は、関係諸機関に繋ぐことができます。

セクハラ・パワハラの相談窓口

学校でセクハラを受けたり、嫌な思いをしたりして困った場合は、この窓口で相談ができます。相談の内容は、絶対に秘密にしますので安心して相談して下さい。

対応教員等 山田校長・中上教頭・橋本明先生・河津先生・田中先生・大枝先生・中野先生

もちろん、上記以外の相談しやすい先生に相談をしてもらってもかまいません。一人で悩まずに、早いうちに誰かに相談をしてください。

